

魅力ある活動で仲間の輪を広げよう

ゆうゆう甲賀

2015.8 第21号

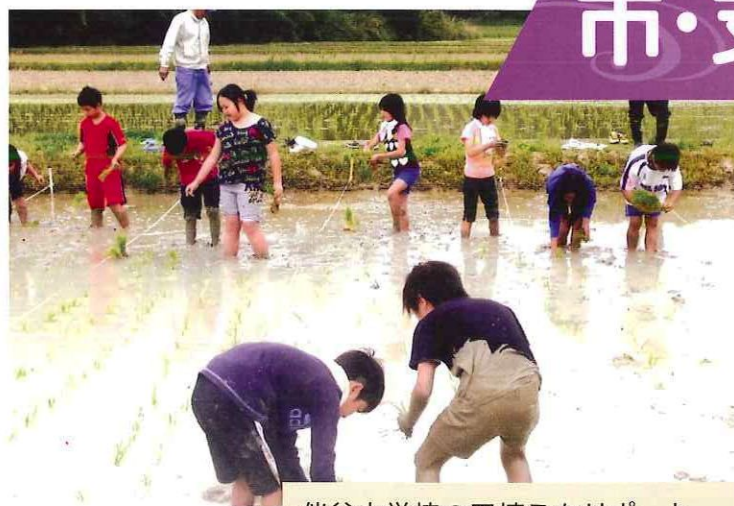
発行者：ゆうゆう甲賀クラブ TEL：0748-62-6842 FAX：0748-62-6096
〒528-0051 滋賀県甲賀市水口町北内貴307番地 老人福祉センター 碧水荘内

延寿会理事研修会 名古屋・トヨタ産業技術記念館
を見学（甲南支部延寿会）



創立10周年記念 ゆうゆう甲賀クラブ総会
（ゆうゆう甲賀クラブ）

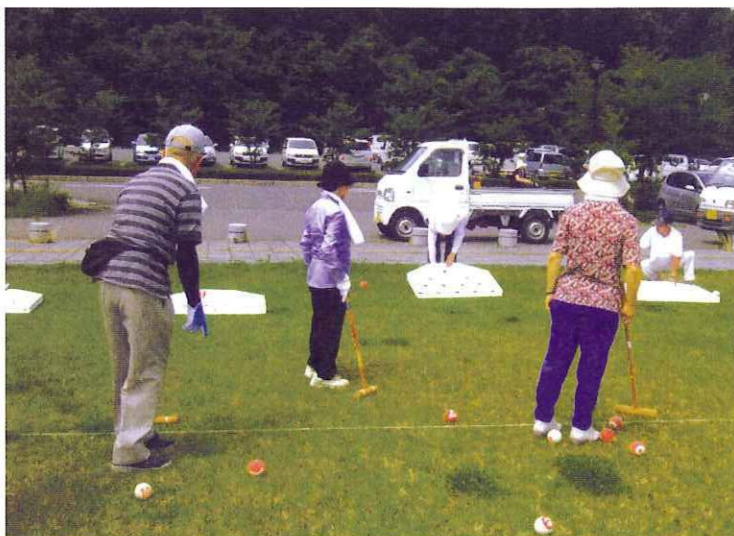
市・支部・地区の活動



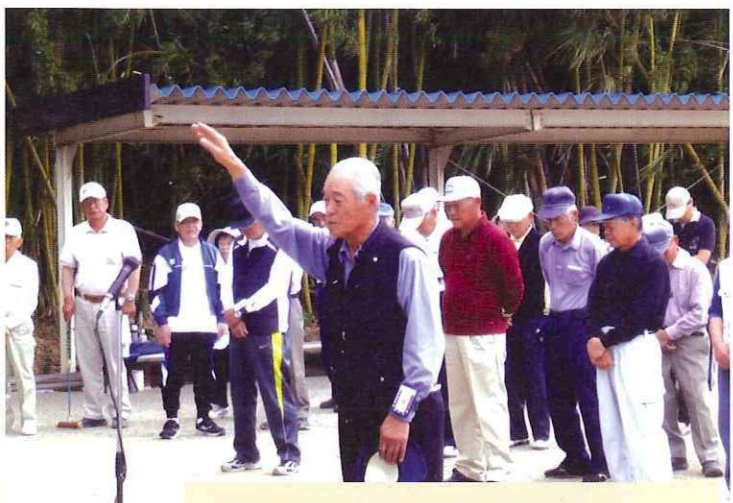
伴谷小学校の田植えをサポート
（ゆうゆう水口クラブ伴谷地区老ク連）



女性部研修会
「健康長寿のための健康づくり教室」
（ゆうゆう甲賀クラブ信楽支部）



手づくりの「スカットボール」に興味深々
～ニュースポーツ体験教室にて～（ゆうゆう甲賀支部連合会）



交流スポーツ大会開会式
（ゆうゆう甲賀クラブ土山支部連合会）

ごあいさつ

甲賀市長
中嶋 武嗣

ここに広報「ゆうゆう甲賀」が発刊されますことを心からお祝い申し上げます。平素は、会員の皆様には、市政全般にわたり、格別のご支援、ご厚情を賜っておりますことに心からお礼申し上げます。

さて、本年は貴クラブが設立され、10年というおめでたい節目の年です。設立以来「健康・友愛・奉仕」を活動の柱とし、会員相互の仲間づくりと健康づくり、生きがいづくりを基本に、ゆうゆう甲賀塾といった独自の取り組みやそれぞれの地域に根ざした多様な活動を展開され、高齢者福祉の向上に努めてこられました。これらの活動は、高齢者が住みなれた地域で健やかに暮らし、お互いが助け合っ

て、いつまでも活躍できる環境づくりに結びつき、本市における福祉のまちづくりの一翼を力強く担っていただいておりますこと、深く感謝しているところで、ところ、少子高齢化に加え、人口減少問題が取りざたされております。将来の日本はどうなるのか、という不安をおおるような報道も目につきますが、甲賀市にあつては、若い夫婦が二人以上の子どもを安心して産み育てられる環境づくりを進めております。子育てや教育、福祉など施策面で充実していかなければならないことがある一方で、身近な所で頼りになる人がいるなどの地域環境も大切なことであり、その一翼を担っていただくのが貴クラブの皆さんであると思っております。人生の先輩として、子育ての先生として、温かな見守りをいただき、夢を語り合える甲賀市であり続けられるよう、会員皆さんのお力添えをお願い申し上げます。

明るく・楽しく・元氣よく

ゆうゆう甲賀クラブ
会長
上山 清美

このたび図らずも当クラブ会長の重責をお預かりすることになりました私は、甲賀支部連合会岩室ゆうゆうクラブ員でございます。元よりその器ではございませんけれども、衰える体力、進む物忘れを克服しながら、努力を惜しまず一生懸命その責任を果たさなければ・・・と痛感しているところでございます。

どうぞ皆様こぞつての温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

「明るく・楽しく・元氣よく」は、ご存知NHKのど自慢での小田切アナのキヤッチフレーズであります。が、これこそズバリ私たちが目指すクラブ活動にピッタリではないかと思っております。私であります。

年嵩を考えれば「まだま

だ何でもできるぞ！」と云った過信は絶対に禁物です。決して無理することなく健康で一人一人が身の丈に見合った生活リズムと活動を、一日でも長く続けて頂ける事をひたすら念じつつご挨拶いたします。

副会長紹介

敬称略

女性部長
西尾初音
(信楽支部)文化部長
澤 幸雄
(信楽支部)広報部長
福永和伴
(甲賀支部)交通安全部長
堂山哲男
(土山支部)体育部長
西田 宏
(水口支部)山元俊彦
(甲南支部)平成27年度事業の
重点事項・実施計画

「重点事項」

① 高齢者相互の連帯と仲間づくりの推進

② 健康づくり・介護予防・友愛活動の推進

③ 奉仕・ボランティア活動による社会貢献の推進

④ 高齢者の交通事故防止活動と安全・安心な街づくりの推進

⑤ 若手リーダーの育成と未加入者の加入促進

「実施計画」

① クラブの運営

* 役員会等の開催

* 市長・長寿福祉課との懇談会

② 研修、学習活動

* 指導者研修会

* 女性リーダー研修会

* ゆうゆう甲賀塾の開講

③ 健康づくり活動

* 若手委員会活動

④ 広報活動

* グラウンドゴルフ大会

* サークル活動への支援

* 広報紙の年2回発行

ゆうゆう甲賀クラブの動き

5/21

総会
指導者研修会開く

碧水ホール

総会では、事業報告と計画、会計決算と予算及び役員報告がなされました。

この席で、会員加入増の目標を達成された9単位クラブに感謝状が贈呈されました。その後、会長表彰と花束贈呈を行いました。

感謝状贈呈単位クラブ

〔水口支部〕

山老人クラブ

山上老人クラブ

〔土山支部〕

末田老人クラブ

信長の夢の跡
安土を歩く

7月25日、織田信長が天下取りの野望と夢を抱き築いた「安土城跡」と安土城天守閣の一部を原寸大で復元した「信長の館」のコースをウォーキングしました。



織田信長像の前で

〔甲賀支部〕

拝坂ねりんんクラブ

神保ゆうゆうクラブ

〔甲南支部〕

池田団地悠久クラブ

塩野老人クラブ

〔信楽支部〕

田代天寿会

ニュータウン寿会

ゆうゆう甲賀クラブ会長表彰

被表彰者（敬称略）

クラブ育成功労者

岡田 和男（土山支部）

中森 武（土山支部）

藤丸 継次（土山支部）

中野 勉（甲南支部）

吉川 隆夫（甲南支部）

辻 昭（信楽支部）

優良クラブ

耕心敬友クラブ

〔甲南支部〕

神山寿楽会

〔信楽支部〕

篤行者

西田 賢巳（水口支部）

鈴木 孝市（土山支部）

会長表彰



花束被贈呈者（敬称略）

平成26年褒章受章者

倉田美榮子（水口支部）

感謝状被贈呈者（敬称略）

原田美枝子（土山支部）

奥田 浩一（信楽支部）

土山支部、信楽支部の創造推進員として活躍、支部

の運営・発展に尽力いただきました。

きましました。

総会終了後、指導者研修会を開催。講師に、ゆうゆう甲賀クラブ元会長田中光

第11回

親睦ゴルフ大会

5月15日、47名が参加して、甲南町センチュリ

満面の笑み
優勝の森厚氏

1・シガ・ゴルフクラブで親睦ゴルフ大会を行いました。

優勝 森 厚氏

準優勝 佐藤道明氏

第三位 小杉 新次氏

〔甲南支部〕

郎氏を迎え、「クラブ活動の活性化」について講演いただきました。



田中光郎氏の講演

正木甲賀市副市長から、甲賀市における獣害の現状と今後の取り組みについてのお話を聞きました。

その後、甲賀市新庁舎整備のこれまでの経過、基本設計（案）の概要、今後の予定等について講話いただきました。

7/22 第1講座 獣害の現状と今後の取り組みと甲賀市新庁舎整備について 勤労青少年ホームで開催、78名が受講しました。

ゆうゆう甲賀塾を開講



甲賀市新庁舎整備についてを受講

支部だより

ゆうゆう水ロクラブ

市民ホール・図書館
公共施設奉仕作業に汗

6月17日、会員60余名があいこうか市民ホールと図書館周辺の草刈、植込みの剪定作業に取り組みました。会員は草刈機、剪定バサミ等を手慣れた手つきで使いこなし、瞬く間に周辺をきれいにしました。



ひとりひとりの力は微々たるものですが、集まれば大きなパワー。これぞ我々の見せ所。少しでも役に立てばと思っています

(環境園芸部長 芥川 憲一)

10年間スクールガード

春日楽春会の西田賢巳さんが、平成16年から毎日、春日交差点付近で、小学生の登下校を見守り続けて10年になりました。この間には、なぜか靴を片方しか履いてなかったり、暴風で傘を飛ばした児童の世話などいろいろあったようです。

今では多くの子ども達に慕われ、いろいろ相談を持ちかけられる事も有ること。

この篤行で西田さんは、5月21日開催の、ゆうゆう甲賀クラブ総会で会長表彰を受けられました。



ご本人はまだまだお元気で、これからも子ども達のため、ずっと続けていたでけるそうです。

(春日楽春会会長 西田 實)

楽しく若返った旅行

今年も、心待ちにしていた日帰り旅行。御在所山の麓、湯の山温泉に行きました。



お昼の食事は湯の山温泉「寿亭」で、お刺身・天ぷら・鍋物等、すばらしい料理に舌鼓。お酒に、おしゃべりに花が咲きました。

良い湯質の温泉にも入り、「少し若返った」とみんなが言っていました。

帰りのバスの中にもぎや

かで、楽しく、幸せな道中となりました。

参加者も年々増えており、今後も楽しい思い出がたくさんできる旅行がいいなと思っています。

(山上やまびこクラブ)

女性部長 谷川 やすゑ

永源寺でグラウンドゴルフ
超難関ホールで奇跡!

5月27日、毎年恒例の日帰り旅行大会は、参加者17名により送迎バスで「八風の湯」へ行きました。

グラウンドゴルフの後は薬草の湯で汗を流し、昼の小宴と楽しい一日になりました。

さて、私のグラウンドゴルフは週3日の練習も全然参加せず、特に近年は外反母趾もあって足首の下が弱り、今回のような特別行事で年に2回ほど参加するブービー賞狙いです。

永源寺のグラウンドゴルフ場は最初8ホールは芝生のフラットなコースですが、次の8ホールは山手へ入り、狭いコースは両側が樹木と



大小の岩で囲まれ、ほとんどホールが見えない難コースです。中でもコースの真中にしつかりとした木が邪魔をしている超難関コースもあり、大会は16ホールを2回、計32ホールで競い合われました。

そこで私の奇跡です。例の超難関コースでボールを一撃するや「ギンコンカン」と木や岩に当たってアツと驚くホールインワンです。

仲間の祝福に私は超まぐれと照れておりました。続いて2回目の同じ超難関コースです。そしてまぐれは、続き奇跡となりました。尚、成績は第7位でした。

(菅谷第三日曜会 斉藤 守)

ゆうゆう甲賀クラブ 土山支部連合会

園児と茶摘み体験

北酒ゆうゆう堤 提 提 提

お茶摘みの日は晴天のさわやかな朝。園児の小さな手を繋いで畑へむかいました。

茶園を前に園児の背丈になると、お茶の新芽が目の前に。早速子どもが指先の手を添えて摘みました。

茶かごにつめて道中茶つみ歌を口ずさみながら、園

鮎河学区 春季スポーツ大会

鮎河学区 S M

春・秋の年2回、大河原・東野・西野のクラブ員が参加してのスポーツ大会。参加者は皆笑顔で声をかけあい、グラウンドゴルフのホールポスト目がけて大奮闘です。

日々の練習の成果を競い合い、勝敗を気にせず親睦を図りました。

毎日少しでも体を動かし、体力づくり、健康管理に



にここ園の茶摘み

では蒸しあがった茶葉をみんなでもみました。



ホールポスト目がけ大興奮

気をつけて、明日への希望と幸せを。

作業をしながら「お茶好き?」「お母さんはたまに飲まるけど」との会話がありました。

今日の体験を大人になった時思い出してくれるかなと期待しました。

我が家では、在来茶葉で少しの紅茶を手作りし、季節を楽しんでいる話を話し、体験交流の意義を感じました。

「古典は一生の趣味
ヴィオラを
ご存知ですか?」

三軒家老人クラブ 中村道男



昨年の新年会で演奏

サザナミ記念アンサンブルに参加して15年になります。ヴィオラという楽器をご存じですか。目立たないけど楽しいパートです。

練習は木曜日の夜、30年ほど前に作られた曲が中心です。どの国のどんなジャンルでも「古典」は一生の趣味となります。初心者も参加できます。

定期演奏会は10月11日曜日午後3時から、碧水ホールで。入場無料、弦楽体験ワークショップ(事前申し込み必要)も併せて開かれます。

山内ゆうゆうクラブ連合会 グラウンドゴルフ大会

6月22日、恒例のグラウ
山内 中 部
馬場 文 郎



開会式

ンドゴルフ大会が宮の下広場で開催されました。

梅雨の真只中でしたが、当日は好天に恵まれ、山内学区9チーム82名が参加し、春からの練習の成果を充分発揮されたと思います。

結果、準優勝第3位が同点で、2チームの代表がシヨートコースで競いました。



練習の成果を発揮

日頃は顔見知りでも、なかなか話す機会がない人と和気藹々と楽しく有意義な一日を過ごしました。

【成績】

優勝 黒滝チーム
準優勝 上の平チーム
第3位 笹路チーム
敢闘賞 川西チーム

ゆうゆう 甲賀支部連合会

一年間の

活動を振り返って

拝坂ねんりんクラブ

前会長 雲哲雄

十数年前の拝坂と云えば若い世帯の団地でしたが、近年高齢化が進み住民数530名の内、60歳以上が120名と四分の一を占め、この2年間で当クラブは24名増の新会員を迎え、総員70名と他の単位クラブに比し遜色のない中規模クラブとなりました。

当クラブの活動は、例年通り地域への奉仕活動としての環境美化整備活動やスクールガード活動を始め、会員相互の親睦活動・健康増進活動等を積極的に展開し、多数の会員参加のもと無事終える事が出来ました。特に、本年度は当クラブとして二つの新しい試みの活動の一つとして、自治会との協賛のもとで初めて防災避難訓練を実施しました

が、全会員の71パーセントが参加され大成功でした。参加された会員の一番多くのご意見は、繰り返し訓練を実施することが重要との事でした。

今後も、多くの方々に参加頂き継続出来るよう願っています。

二つ目は、従来の友愛活動の内容に加え昼間に一人で生活されている方と世間話しが出来る友達探しとして、昔の井戸端会議とお茶飯会を合わせた形式で草の根ハウスで行いました。



一人暮らしメンバーとの
楽しいお喋り会

10名の参加のもとに、包括支援センターの応援を得て「高齢者の権利を守る」の題名で講話を頂き、和気

あい合いと楽しいお喋りの一時を過ごして頂きました。機会があれば是非このような計画をして欲しいとの嬉しいお答えが返って来ました。

これらは、益々進む高齢化と核家族化という社会環境変化の中で、我々のクラブとしての大切な活動の一つとなると確信しています。

日頃の活動の成果と 郷土の歴史を身近に

5月29日、甲賀町農村環境改善センターにおいて、総会後「文化活動発表会」を開催しました。

出演依頼した方々は、自らが心身共に充実した豊かな日々を送ることはもとより、地域を豊かにする活動にも積極的にご尽力されておられ、こうした機会を捉えて、私達ひとりでも多く、そうした生き甲斐を感じる活動を見出す契機になればと願って開催しました。

今回は、「甲賀民謡」の方々に出演を依頼しました。



プロ顔負けの名演技に
感嘆の声

その後、文化活動の一環としての身近な「郷土の歴史・文化」に触れる機会として、DVD「近江風土記」を鑑賞することにしました。

私達の身近な郷土も、数々の歴史の積み重ねで築き上げられて今日があることを改めて知ることができました。

「高齢者事故多発警報」 更なる安全意識を

6月19日、単位クラブ役員など180余名の参加を得て、かふか生涯学習館で交通安全講習会を開催しました。

私たち高齢者が交通ルールを守り自分自身の身を守ることは当然ですが、私たち高齢者も地域社会の一員

として、交通安全意識の高揚を地域に広く知らしめ、事故のない住みよい社会づくりのために十分な活動ができるよう知識を深め交通安全に対する認識を高めることも必要です。

又、甲賀市では、新らたに昨年度から「誰もが安心安全に暮らせるまちづくり」を目指して「セーフコミュニティ」に取り組んでおり、「みんなで取り組む安心安全なまちづくり」を合言葉に、我々高齢者にも一体となった働きがけがなされています。



親しみ溢れる
県警「ふれあい」チーム講演

こうしたことも含め、本年度も引き続き交通安全講習会を開催したものです。

甲南支部延寿会

先人の意志を継いで 「梅干づくり」

柑子愛柑クラブ
望月 勉

和気藹々と寄ってきて活動し、それが村づくりにつながっていく。本クラブが創立された頃、荒地を開いて30本の梅の苗木が植えられました。青梅が生り、梅干づくりへと歩み始めた37年前、学校給食にその梅干を使わせて欲しいと要請がありました。

責任を感じ緊張で胸が一杯になったと区長記録にあります。この時から本格的に梅干づくりへと歩みまし



御所梅園での梅もぎ

た。講師を招いての研修会。作業所を建てるため県から生き甲斐資金を2回借りて充当。後は五体を使つての

作業。重石は野洲川へ拾いに行く。紫蘇揉みは手作業で汗だく。土用干しは各理事宅で三日三晩厄介に。この事業も次第に会員の背に重く伸しかかってきました。

改良の転機となったのは、①みのり工房の新設②機械や設備の充実③梅園・紫蘇畑の設置④工程段階の工夫、等明細化です。

本年度の事業は塩漬けま



青梅のへた取り

で一段落しており、後は、紫蘇の葉摘み、揉捻機通し、紫蘇入れ、土用干し、保管とスムーズに流れる予定です。会員たちの和気藹々の事業活動が今後も続いていくことを願いながら。

自治会と互助活動

敬友クラブ
菊本洋三

長年の念願だったエアコ

ンが昨年更新され、今年はLED照明が取付けられました。時折り戸締りを忘れ、トイレを汚す、台所の片付けが乱雑だと注意されますが、毎月10回以上公民館を



公民館で県警による
寸劇での交通安全講習会

快適な憩の場として使っています。

一方、まちづくり委員会には積極的に参加協力します。昨年防犯パトロールの立上げに9名が参画、毎月第2・第4の日・月曜日に甲南第一学区内を約25km、一時間半青パトを点灯し、2人組で巡回しています。

5月3日、矢川神社子ども御輿巡行には、前日準備と先頭で交通安全確保をしました。

5年毎に実施される国勢調査員の人選についても懇



子ども御輿巡行

請されました。役員の中から「やりますよ」と6名の協力申し出がありました。8月から第一回の説明会があり、期間公務員としてその任にあたります。サラリーマンだった全員がこの歳で公務員になれるなんてまるで夢みたい!?

自治会と敬友クラブの蜜月が続いている活動を報告します。

コミュニティの 良き場所

杉谷延寿クラブ
吉澤俊夫

当クラブの「更生グラウンドゴルフクラブ」の活動を紹介します。

杉谷川北地区の高台にグラウンドがあり、見晴しの良い場所です。

現在使用されているグラウンドは、以前はゲートボール場でしたが、使用されず荒れ放題。そこで、メンバーの皆さんが「コツコツ」と地道に整備され、平成25年に完成しました。



整備されたグラウンドゴルフ場

春は桜の木の下で花見、他に、年5回グラウンドゴルフを兼ねて温泉旅行をさせています。

メンバーの皆様がますますの活動を、陰ながら応援させていただきます。

ゆうゆう甲賀クラブ 信楽支部

健康を願う奉仕作業

私達のクラブは少人数の会員ですが、12名の参加を得、奉仕作業を行いました。以前から地元为天満宮、公民館、下水道処理場周辺の清掃をしていましたが、今回は公民館周辺の清掃を行いました。

いつも話題の中にでてくる「足腰が痛い」との話が



公民館周辺の清掃作業

今回は聞かれませんが、みんな一生懸命黙々と作業をし、大きな笑い声も聞こえます。これも関係機関の指導で

寿会・春の花見大会

4月14日、当日は雨でしたが、多くの会員が自治会公園に集まり、お弁当を食べ楽しい一時をすごしました。



公園のしだれ桜

今後、会員の親睦を図りたいと思います。



雨のため、休憩所で花見の宴

秋には、日帰り温泉旅行を予定しています。
(ニュータウン寿会)

末口 建蔵

行っている百歳体操のおかげであろうと思います。

日頃元気で体を動かせる事に感謝しながら、和氣藹藹の中で作業でした。

全員が美しくなった事に満足感を味わいながら、次回の作業を全員達者で参加できる事を約束し終了しました。

朝早く、草追う手にも

老いを知る

(畑深交会 北崎勝也)

ふれあいサロンで 詐欺被害を学ぶ

あの手、この手と手を変えての詐欺が続発する中、特に高齢者をターゲットとした被害が各地でおきています。

甲賀市内でも数えきれない程被害があり、会員がこのような被害に遭わない、また、被害を防ぐための講習会を開きました。

事業として取り組んでいる「ふれあいサロン」の場に、朝宮、多羅尾の両駐在所より担当官を迎え、詐欺や交通安全について講話い



ふれあいサロンで講習会

いただきました。

ビデオやチラシをもとに丁寧に話をして頂き、参加者はうなずきながら聞き入り、充分納得した様子でした。

さらに、福祉厚生部による催しで接待を受け、大変有意義な一日となりました。これからの人生、健康で安心して、楽しく過ごせるように進めていきたいと思っています。

気を付けよう

あの手 この手の

誘いの手

(上朝宮万年青会 北田耕平)

会館の清掃奉仕作業

昨年の11月27日、会員35名が参加し、二本丸会館の

落葉の収集、草刈り、草引き等の清掃作業を行いました。毎年の事ながら、共生・共助の精神で、見渡す限り美しくなり、皆の心が和み、本当に良かったと思います。

会員

の皆が、健康な日々をすごし、

この清掃作業が末永く続く

ことを念じ、作業を終えました。

(北部長寿会 奥田信男)



美しくなった会館

編集後記

皆様のご協力により、「ゆうゆう甲賀」第21号が発行できました。厚くお礼申しあげます。当クラブは本年10周年を迎えましたので、特集号を掲載しました。今後さらに発展させていきたいと思っておりますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。
(ゆうゆう甲賀クラブ 広報部一同)

創立10周年記念特集号

ゆうゆう甲賀クラブ 写真で振り返る10年

総会



女性リーダー研究集会

講師
西田淑美氏演題
輝いて生きる
高齢社会講師 佐久間みゆき氏
演題 こころの健康と音楽
291名が集う

第8回研究集会



健康教室

交流
研修会友愛協力員
研修会

平成20年

訪問時持参の
手作り作品一人暮らしの方に
ぎずな袋の
プレゼント(水口支部)

創立10周年記念特集号

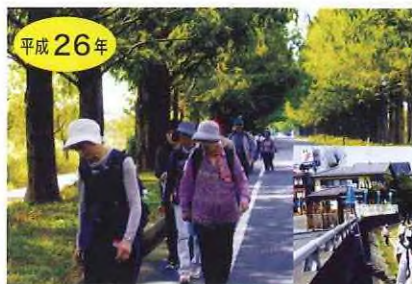
ゆうゆう甲賀クラブ 写真で振り返る10年

サークル
ウォーキング

平成26年



平成26年

石山寺から
南郷洗堰へ
ウォーク

平成26年



平成24年

老人クラブ
大会

平成24年

会長表彰



広報紙

鹿深老ク連

3905.8 創刊号 〒528-0051 滋賀県甲賀市水口町北内倉307番地 老人福祉センター・緑水荘内
TEL 0748-62-6842 FAX 0748-62-6096

甲賀市誕生

創刊号 平成17年8月発行



平成20年



ゆうゆう甲賀

2015.1 第20号 発行所：ゆうゆう甲賀クラブ TEL: 0748-62-6842 FAX: 0748-62-6096
〒528-0051 滋賀県甲賀市水口町北内倉307番地 老人福祉センター・緑水荘内

10m障害物歩行



体力測定

平成19年

長座体前屈



6分間歩行



創立10周年記念特集号

ゆうゆう甲賀クラブ 写真で振り返る10年

グラウンド
ゴルフ大会

平成 23 年



20チームが競う

ペタンク
大会

平成 20 年



うまく寄せられるかなあ



ゆうゆう甲賀塾

平成 24 年



『市政講座』中嶋市長より市政について講話

ゆうゆう
甲賀塾

高齢者の学習意欲を
満たし生涯学習の場を
提供するため平成22年に
開講しました。

平成 24 年



『歴史講座』水口岡山城について学芸員より説明

平成 26 年



『環境講座』廃プラスチック工場を見学

平成 26 年

『経済講座』岡地勝二先生より
『アベノミクス』について学びました

平成 22 年

『社会情勢講座』生田病院理事長より「東日本大震災」の
現状について説明をいただきました

平成 26 年



『お笑い講座』落語家 林家染太師匠の落語

滋賀県老人クラブ連合会 『6000人会員増強運動』

会員増強および クラブの活性化を推進しよう!



1. 趣旨 *全国老人クラブ連合会で「100万人会員増強運動」が決定され、地域の実情に応じて、クラブの原点に立ち返った草の根運動を展開するよう提唱されました。
そのため、設定した運動目標および方針に添って、会員増強およびクラブの活性化に向けた活動を推進します。
2. 運動期間 *平成26年度から平成30年までの5か年間。
3. 運動目標 *6,000人会員増強[運動期間中の増員(純増)目標を、現員(平成26年度の会員数62,514人)の1割(10%)とします。]
4. 主唱 *一般財団法人 滋賀県老人クラブ連合会
5. 実施主体 *市町老人クラブ連合会・単位老人クラブ
6. 運動の推進体制 *市町老人クラブ
 老人クラブの実態把握
 運動推進のための体制整備
 加入推進に向けての目標の策定
 単位クラブの活動の充実に向けた支援機能の強化
 *単位クラブ
 未加入者へのPRおよび勧誘活動の推進
 町内会、自治会関係者との連携
 クラブ活動の内容点検と将来を展望した老人クラブづくりの推進
7. 目標の設定 *運動期間中、年間1クラブ2人の増員(純増)を基本に、単位クラブや市町老人クラブの実情に応じて目標を設定します。

